



平成31年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年1月9日

上場会社名 株式会社放電精密加工研究所
 コード番号 6469 URL <http://www.hsk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 工藤 紀雄
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員管理部長 (氏名) 大村 亮
 四半期報告書提出予定日 平成31年1月11日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 046-250-3951

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第3四半期の連結業績(平成30年3月1日～平成30年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第3四半期	8,712	11.7	640	453.2	723	330.3	507	389.3
30年2月期第3四半期	7,799	6.6	115	42.2	168	22.6	103	28.7

(注) 包括利益 31年2月期第3四半期 543百万円 (239.9%) 30年2月期第3四半期 159百万円 (2.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第3四半期	70.11	
30年2月期第3四半期	14.33	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年2月期第3四半期	15,224	7,634	50.1	1,054.08
30年2月期	14,977	7,199	48.1	994.07

(参考) 自己資本 31年2月期第3四半期 7,634百万円 30年2月期 7,199百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期		0.00		15.00	15.00
31年2月期		0.00			
31年2月期(予想)				22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年2月期の連結業績予想(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,776	10.5	954	145.5	1,004	114.0	660	86.2	91.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年2月期3Q	7,407,800 株	30年2月期	7,407,800 株
期末自己株式数	31年2月期3Q	165,335 株	30年2月期	165,297 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年2月期3Q	7,242,499 株	30年2月期3Q	7,242,526 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成30年3月1日～平成30年11月30日）におけるわが国経済は、企業収益や設備投資には底堅さが見られ、雇用・所得環境の改善が続き、個人消費が緩やかな回復傾向にある一方、米中貿易摩擦や人手不足、原材料価格の上昇など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当連結会計期間における当社グループを取り巻く業界動向は、航空宇宙関連、交通輸送関連、環境・エネルギー関連及び機械設備関連は、前期に比べ順調に推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、得意先への取引深耕に努める一方、経費の見直しや更なる生産効率の向上、及び競争力の強化を目指して経営の効率化に全力で取り組み、あらゆる角度から利益創出に向けた対策を実行いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は8,712百万円（前年同期比11.7%増）の増収となりました。利益につきましては、増収に加え成田事業所における爆発火災事故による代替生産に伴う原価高が解消されたことなどから、営業利益は640百万円（同453.2%増）、経常利益は723百万円（同330.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は507百万円（同389.3%増）となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

なお、各セグメントの営業利益は、各セグメントに配賦することが困難な本社管理部門に係る営業費用等を控除する前のものであります。

①放電加工・表面処理

放電加工・表面処理は、航空機エンジン部品の圧縮機・燃焼器部品の売上高が増加したことに加え、環境・エネルギー関連部品加工などの売上高も増加したことにより、放電加工・表面処理全体では、前年同期に比べ増収となりました。営業利益は成田事業所における爆発火災事故による代替生産に伴う原価高が解消されたことなどから、前年同期と比べ増益となりました。

その結果、売上高は4,029百万円（前年同期比18.0%増）、営業利益は181百万円（前年同期は△206百万円の損失）となりました。

②金型

金型は、住宅関連の樹脂押出用金型の売上高が減少いたしましたが、自動車排気ガス浄化用のセラミックスハニカム押出用金型の売上高が増加したことにより、金型全体では前年同期に比べ増収となりました。営業利益は増収などにより、前年同期と比べ増益となりました。

その結果、売上高は3,290百万円（前年同期比8.6%増）、営業利益は935百万円（同19.9%増）となりました。

③機械装置等

機械装置等は、交通輸送関連のプレス部品加工の売上高が前期に引き続き自動車部品の減産の影響により減少いたしました。デジタルサーボプレス機などの売上高が増加したことにより、機械装置等全体では前年同期並みに推移いたしました。営業利益はデジタルサーボプレス機の売上高が増加したことなどにより、前年同期と比べ増益となりました。

その結果、売上高は1,392百万円（同2.9%増）、営業利益は178百万円（同48.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ247百万円増加し、15,224百万円となりました。このうち流動資産は、前連結会計年度末に比べ398百万円増加し、5,728百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加288百万円、受取手形及び売掛金の減少76百万円、電子記録債権の増加44百万円、仕掛品の増加85百万円、原材料及び貯蔵品の増加72百万円によるものであります。また固定資産は、前連結会計年度末に比べ150百万円減少し、9,495百万円となりました。その主な要因は、建物及び構築物の減少95百万円、機械装置及び運搬具の減少149百万円、投資有価証券の増加84百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ187百万円減少し、7,590百万円となりました。このうち流動負債は、前連結会計年度末に比べ288百万円増加し、3,863百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加128百万円、短期借入金の減少129百万円、その他に含まれる未払金の増加346百万円によるものであります。また固定負債は、前連結会計年度末に比べ475百万円減少し、3,726百万円となりました。その主な要因は、長期借入金の減少424百万円、リース債務の減少38百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ434百万円増加し、7,634百万円となりました。その主な要因は、配当金の支払い108百万円、当期純利益507百万円、為替換算調整勘定の増加42百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年2月期の連結業績予想につきましては、平成30年7月3日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表した連結業績予想を修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	827,717	1,116,122
受取手形及び売掛金	2,808,037	2,731,177
電子記録債権	531,732	575,768
商品及び製品	8,338	7,930
仕掛品	537,009	622,909
原材料及び貯蔵品	405,260	477,781
繰延税金資産	114,241	117,878
その他	98,546	79,955
貸倒引当金	△78	△650
流動資産合計	5,330,804	5,728,874
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,630,185	2,534,911
機械装置及び運搬具(純額)	2,086,204	1,937,070
土地	2,793,698	2,793,698
リース資産(純額)	188,491	206,906
建設仮勘定	105,802	131,983
その他(純額)	79,358	90,165
有形固定資産合計	7,883,741	7,694,736
無形固定資産		
ソフトウェア	58,256	60,227
リース資産	304,617	253,853
その他	9,357	9,319
無形固定資産合計	372,231	323,400
投資その他の資産		
投資有価証券	810,519	894,550
繰延税金資産	476,902	481,831
その他	127,151	120,350
貸倒引当金	△24,221	△19,510
投資その他の資産合計	1,390,351	1,477,222
固定資産合計	9,646,324	9,495,358
資産合計	14,977,128	15,224,232

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,016,734	1,145,693
短期借入金	1,452,995	1,323,995
リース債務	131,730	134,323
未払法人税等	64,285	146,045
賞与引当金	223,651	134,022
その他	686,193	979,534
流動負債合計	3,575,591	3,863,615
固定負債		
長期借入金	2,560,506	2,135,759
長期末払金	56,212	56,212
リース債務	399,886	360,957
退職給付に係る負債	1,109,177	1,105,722
デリバティブ債務	36,154	27,450
資産除去債務	40,050	40,406
固定負債合計	4,201,987	3,726,508
負債合計	7,777,578	7,590,123
純資産の部		
株主資本		
資本金	889,190	889,190
資本剰余金	778,642	778,642
利益剰余金	5,583,156	5,982,324
自己株式	△110,916	△110,965
株主資本合計	7,140,072	7,539,190
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72,032	50,904
繰延ヘッジ損益	△25,098	△19,056
為替換算調整勘定	36,069	78,527
退職給付に係る調整累計額	△23,525	△15,457
その他の包括利益累計額合計	59,477	94,918
純資産合計	7,199,549	7,634,108
負債純資産合計	14,977,128	15,224,232

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年11月30日)
売上高	7,799,437	8,712,167
売上原価	6,263,062	6,576,231
売上総利益	1,536,375	2,135,936
販売費及び一般管理費		
運搬費	57,352	45,855
給料	584,205	627,420
賞与引当金繰入額	28,965	31,561
退職給付費用	32,021	31,335
旅費及び交通費	67,600	73,502
減価償却費	86,390	98,892
研究開発費	56,425	57,667
その他	507,661	529,367
販売費及び一般管理費合計	1,420,622	1,495,602
営業利益	115,752	640,333
営業外収益		
受取利息	100	58
受取配当金	2,319	3,214
受取割引料	3,747	3,125
受取賃貸料	8,550	8,550
受取保険金	256	347
持分法による投資利益	71,586	99,372
その他	4,588	4,043
営業外収益合計	91,148	118,712
営業外費用		
支払利息	28,635	27,471
賃貸費用	6,380	4,109
シンジケートローン手数料	1,000	1,000
為替差損	1,481	2,735
その他	1,248	77
営業外費用合計	38,745	35,395
経常利益	168,155	723,651
特別利益		
固定資産売却益	3,122	560
保険金収入	4,337	—
特別利益合計	7,459	560
特別損失		
固定資産売却損	272	2,293
固定資産除却損	2,209	2,325
火災事故損失	28,372	—
厚生年金基金解散に伴う従業員等特別給付金	—	4,907
特別損失合計	30,854	9,525
税金等調整前四半期純利益	144,761	714,686

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年11月30日)
法人税、住民税及び事業税	40,970	210,518
法人税等調整額	0	△3,637
法人税等合計	40,971	206,881
四半期純利益	103,789	507,805
親会社株主に帰属する四半期純利益	103,789	507,805

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年11月30日)
四半期純利益	103,789	507,805
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20,085	△21,127
繰延ヘッジ損益	6,811	6,042
退職給付に係る調整額	8,014	8,067
持分法適用会社に対する持分相当額	21,135	42,457
その他の包括利益合計	56,046	35,440
四半期包括利益	159,836	543,245
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	159,836	543,245
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成29年3月1日至平成29年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	放電加工・表面処理	金型	機械装置等	計
売上高				
外部顧客への売上高	3,415,700	3,030,658	1,353,078	7,799,437
セグメント間の内部売上高又は振替高	25,133	1,553	53,301	79,988
計	3,440,834	3,032,211	1,406,379	7,879,426
セグメント利益又は損失(△)	△206,704	780,099	119,748	693,143

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	693,143
全社費用(注)	577,391
四半期連結損益計算書の営業利益	115,752

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成30年3月1日至平成30年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	放電加工・表面処理	金型	機械装置等	計
売上高				
外部顧客への売上高	4,029,129	3,290,529	1,392,508	8,712,167
セグメント間の内部売上高又は振替高	25,514	2,353	60,274	88,142
計	4,054,643	3,292,883	1,452,782	8,800,309
セグメント利益	181,132	935,044	178,192	1,294,370

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,294,370
全社費用(注)	654,036
四半期連結損益計算書の営業利益	640,333

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

前第3四半期連結累計期間(平成29年3月1日～11月30日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第3四半期連結累計期間 (平成29年3月1日～11月30日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	3,472,836	108.6
金型	2,981,921	102.6
機械装置等	1,349,201	89.4
合計	7,803,959	102.5

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第3四半期連結累計期間(平成30年3月1日～11月30日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第3四半期連結累計期間 (平成30年3月1日～11月30日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	4,158,775	119.8
金型	3,269,711	109.7
機械装置等	1,393,077	103.3
合計	8,821,565	113.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注状況

前第3四半期連結累計期間(平成29年3月1日～11月30日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第3四半期連結累計期間 (平成29年3月1日～11月30日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	3,600,058	111.2
金型	3,140,965	113.4
機械装置等	1,290,801	87.7
合計	8,031,825	107.4

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第3四半期連結累計期間(平成30年3月1日～11月30日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第3四半期連結累計期間 (平成30年3月1日～11月30日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	4,577,545	127.2
金型	3,233,293	102.9
機械装置等	1,251,919	97.0
合計	9,062,758	112.8

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

前第3四半期連結累計期間(平成29年3月1日～11月30日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第3四半期連結累計期間 (平成29年3月1日～11月30日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	3,415,700	108.9
金型	3,030,658	110.0
機械装置等	1,353,078	95.1
合計	7,799,437	106.6

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第3四半期連結累計期間(平成30年3月1日～11月30日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第3四半期連結累計期間 (平成30年3月1日～11月30日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	4,029,129	118.0
金型	3,290,529	108.6
機械装置等	1,392,508	102.9
合計	8,712,167	111.7

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。